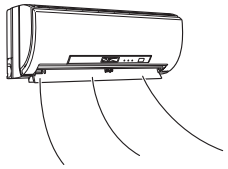
MITSUBISHI

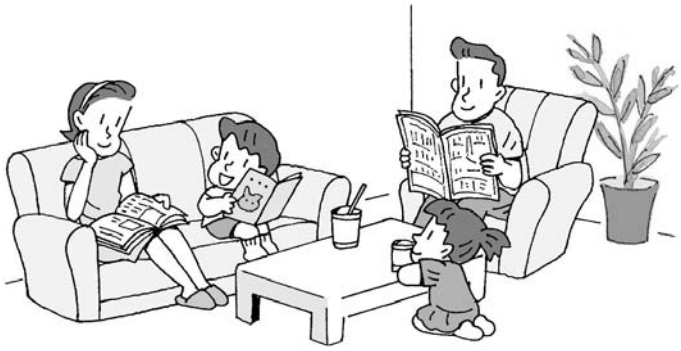
冷房・暖房兼用セパレート形（インバーター）

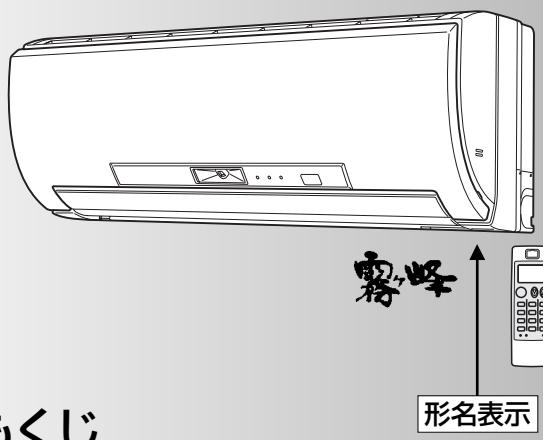
三菱ルームエアコン

形名
エム エスゼット ジーエス
MSZ-GS229-W（ピュアホワイト）
MSZ-GS259・GS289-W
MSZ-GS369・GS409S-W
MSZ-GS509S-W

取扱説明書







もくじ

お使いになる前に
安全のために必ず守ること —— 2,3
各部のなまえ —— 4,5
リモコン・応急運転 —— 6,7

お好み運転
お部屋を冷やす／暖める／お部屋の空気を循環させる — 8
湿気を取り除く —— 9
人のいるエリアを設定して空調する — 10,11
風速・風向を調節する —— 12
タイマーを使う —— 13

お手入れ
自動おそうじ機能について（オートクリーン） — 14,15
自動でエアコン内部をクリーンにする — 16
部品の取り外し —— 18,19
部品のお手入れ —— 20,21
部品の取り付け —— 22,23

困ったときに
ブレーカーが切れるとき（電流切換） — 17
故障かな？ —— 24~27
知っておいていただきたいこと —— 28
設置・点検・移設 —— 29
長期間ご使用にならないとき —— 29
保証とアフターサービス —— 30
ご相談窓口・修理窓口のご案内（家電品） — 31
仕様 —— 32

このたびは三菱ルームエアコンをお買い求めいただきまして、
まことにありがとうございます。

- ご使用の前に、正しく安全にお使いいただくため、
  この取扱説明書を必ずお読みください。
  そのあと大切に保管し、必要なときにお読みください。
- 保証書は必ず「お買上げ日・販売店名」などの記入を確かめて、
  販売店からお受け取りください。
- お客さまご自身では据え付けないでください。
  (安全や機能の確保ができません)

この製品は国内用ですので日本国外では使用できません。
また、アフターサービスもできません。

This appliance is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.
No servicing is available outside of Japan.

製品登録のご案内

三菱電機では、ウェブサイトでのアンケートにお答えいただくと
お客さまに役立つ各種サービスをウェブサイトにてご利用できる、「製品登録サービス」を実施しております。
詳しくはこちらをごらんください。 **http://www.MitsubishiElectric.co.jp/mypage**

安全のために必ず守ること

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただくことを説明しています。

⚠警告	誤った取り扱いをしたときに、死亡や重傷などの重大な結果に結びつく可能性があるもの。
⚠注意	誤った取り扱いをしたときに、傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの。

■“図記号”の意味は次のとおりです。

禁　止	指示を守る
ぬれ手禁止	アース線接続
水ぬれ禁止	電源プラグを抜く

据付時は

⚠警告

据え付けは、お買上げの販売店または専門業者に依頼する

据え付けには専門の知識と技術が必要です。お客さま自身で据付工事をされ不備があると、水漏れや感電・火災の原因になります。

販売店に相談

電源は必ずエアコン専用のコンセントを使用する

専用以外のコンセントを使用すると、発熱・火災の原因になります。

専用コンセント

可燃性ガスが漏れるおそれのある場所への設置は行わない

万一ガスが漏れて室外機の周囲にたまると、爆発の原因になります。

設置禁止

アース(接地)を確実に行う

アース線は、ガス管・水道管・避雷針・電話のアース線に接続しないでください。
アースが不確実な場合は、故障や漏電のときに感電の原因になります。

アース工事

⚠注意

設置場所によっては漏電ブレーカーを取り付ける

漏電ブレーカーが取り付けられていないと感電の原因になることがあります。

漏電ブレーカー取り付け

ドレン水を確実に排水できるようにする

排水経路に不備があると、室内外機から水が滴下して家財などをぬらし、汚損の原因になることがあります。

排水

移設・修理時は

⚠警告

お客さま自身で分解・改造・修理・移動再設置をしない

火災・感電・ケガ・水漏れの原因になります。

禁止

移動再設置・修理する場合は、お買上げの販売店または三菱電機修理相談窓口に相談する

不備があると、感電や火災などの原因になります。

販売店に相談

エアコンが冷えない・暖まらない場合は冷媒の漏れが原因のひとつとして考えられるので、お買上げの販売店に相談する
冷媒の追加を伴う修理の場合は、修理内容をサービスマンに確認する

エアコンに使用されている冷媒は安全です。冷媒は通常漏れることはありませんが、万一、冷媒が室内に漏れ、ファンヒーター、ストーブ、コンロなどの火気に触れると有害な生成物が発生する原因になります。

サービスマンに確認する

異常や不具合が発生したとき

ただちに運転停止し「お買上げの販売店」にご相談ください。 31ページ

ご使用時は

⚠警告

長時間冷風を体に直接あてたり、冷やし過ぎない

体調悪化・健康障害の原因になります。

禁止

吹出口や吸込口をふさいだり、指や棒などを入れない

内部でファンが高速回転していますので、ケガの原因になります。

禁止

電源コードは、束ねたり、引っ張ったり、重いものを載せたり、ネジなどで傷つけたり、加熱したり、加工したりしない

感電や発熱・火災の原因になります。

禁止

電源プラグを抜いて停止をしない

感電や火災の原因になります。

禁止

電源プラグを差し込む際は、電源プラグ側だけでなくコンセント側にもほこりの付着、詰まり、がたつきがないことを確認し、刃の根元まで確実に差し込む

ほこりの付着、詰まり、がたつきがあると、感電や火災の原因になります。
コンセントにがたつきがある場合は、販売店に相談してください。

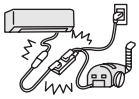
ほこりを取る

ご使用時は

⚠警告

電源コードは、途中で接続したり、延長コードの使用・他の電気器具とのタコ足配線をしない

感電や発熱・火災の原因になります。



禁止

異常時（こげ臭いなど）は、運転を停止して電源プラグを抜くか、ブレーカーを切る

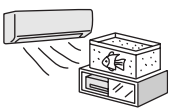
異常のまま運転を続けると故障や感電・火災などの原因になります。
お買上げの販売店または三菱電機修理相談窓口に相談してください。

プラグを抜く

⚠注意

食品・動植物・精密機器・美術品の保存など特殊用途には使用しない

品質低下または動植物への害の原因になることがあります。



使用禁止

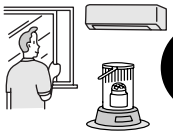
ぬれた手でスイッチを操作しない プラグを抜き差ししない

感電の原因になることがあります。

ぬれ手禁止

燃焼器具と一緒に運転するときは、こまめに換気する

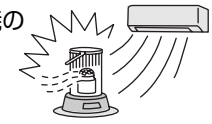
換気が不十分な場合は、酸素不足の原因になることがあります。



換気

エアコンの風が直接あたる所に燃焼器具を置かない

不完全燃焼の原因になることがあります。



設置禁止

電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張って抜かない

芯線の一部が断線して発熱・発火の原因になることがあります。

禁止

長期間使用で傷んだままの据付台などで使用しない

ユニットの落下につながりケガなどの原因になることがあります。

禁止

⚠注意

エアコンを水洗いしたり、花瓶など水の入った容器を載せたりしない

感電や発火の原因になることがあります。

水ぬれ禁止

動植物に直接風をあてない

動植物に悪影響をおよぼす原因になることがあります。

禁止

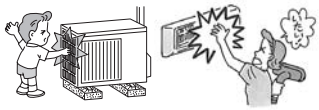
室内外機の下に他の電気製品や家財などを置かない

水が滴下する場合があり、汚損や故障の原因になることがあります。

設置禁止

室内外機の吸込口やアルミフィンにさわらない

ケガの原因になることがあります。



禁止

室外機の上に乗ったり、ものを載せたりしない

落下・転倒によりケガの原因になることがあります。

禁止

エアコンの操作やお手入れのときは不安定な台に乗らない

転倒などケガの原因になることがあります。

禁止

殺虫剤・可燃性スプレーなどを吹きつけない

火災・変形の原因になることがあります。

使用禁止

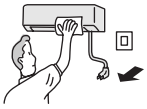
雷が鳴り落雷のおそれがあるときは運転を停止し、電源プラグを抜く

被雷すると、故障の原因になることがあります。

プラグを抜く

お手入れをするときは必ず運転を停止し、電源プラグを抜くか、ブレーカーを切る

内部でファンが高速回転していますので、ケガの原因になることがあります。



プラグを抜く

長期間使用しない場合は、電源プラグを抜くか、ブレーカーを切る

ほこりがたまると、発熱や発火の原因になることがあります。

プラグを抜く

窓や戸の開けっぱなしなど、高湿（80%以上）で長時間運転はしない

室内機に露がつき、滴下して家財などをぬらし、汚損の原因になることがあります。

運転禁止

乾電池を充電・分解したり火の中に投入しない

液漏れ・破裂・発火の原因になることがあります。

禁止

乾電池の交換は2本とも新しい同種のものにする

古い乾電池を混ぜて使用すると発熱・液漏れ・破裂の原因になることがあります。

同種のものに

エアコンを数シーズン使用した場合は、通常のお手入れとは別に点検整備を行う

室内機の内部にゴミやほこりがたまって、においが発生したり、除湿水の排水経路を詰まらせ、室内機からの水漏れの原因になることがあります。
点検整備には専門の知識と技術が必要です。
お買上げの販売店に依頼してください。

点検整備

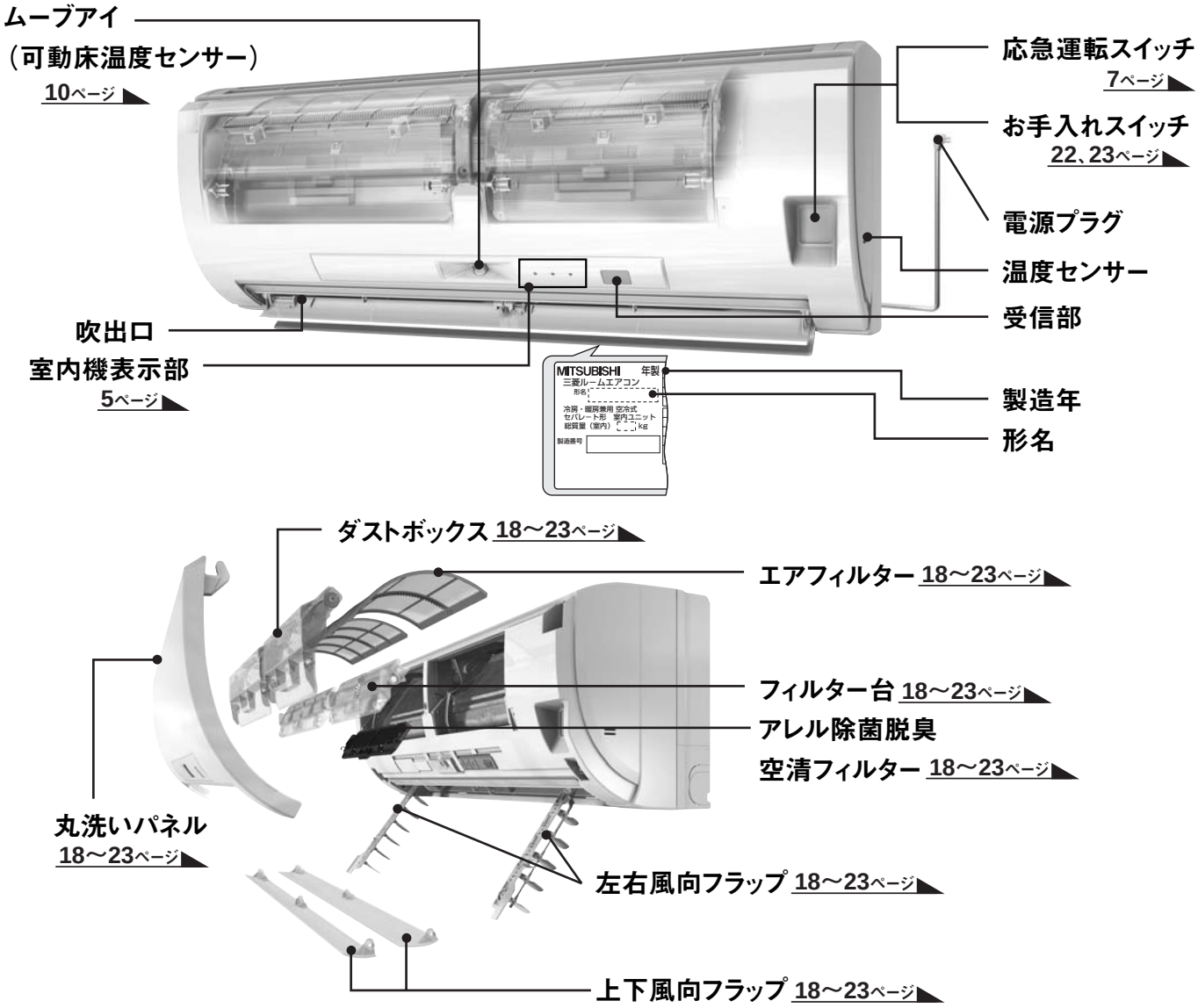
室内機内部の洗浄はお客さま自身では行わず、必ずお買上げの販売店または三菱電機修理相談窓口に相談する

誤った洗浄剤の選定・使用方法で洗浄を行うと、樹脂部分が破損したり水漏れなどの原因になることがあります。
また、洗浄剤が電気品やモータにかかると故障や発煙・発火の原因になることがあります。

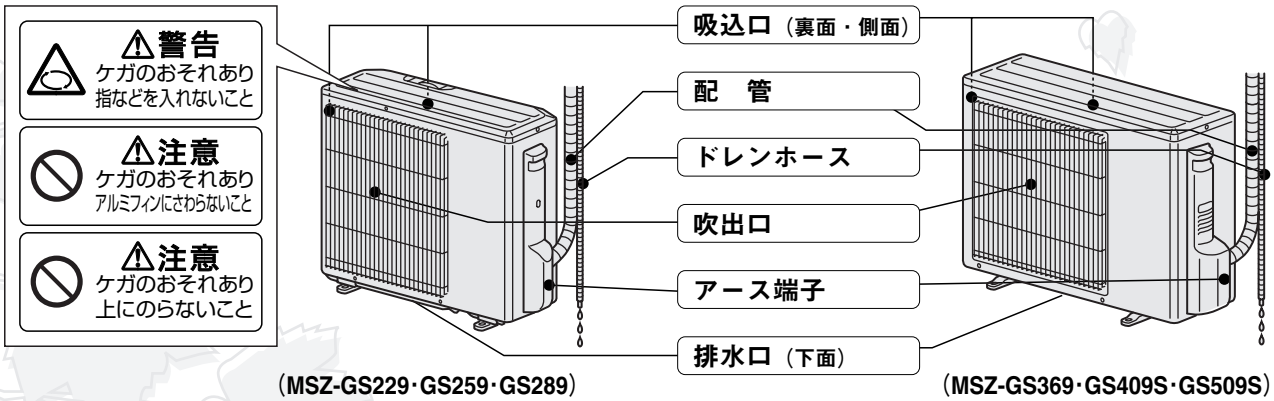
販売店に相談

各部のなまえ

室内機



室外機

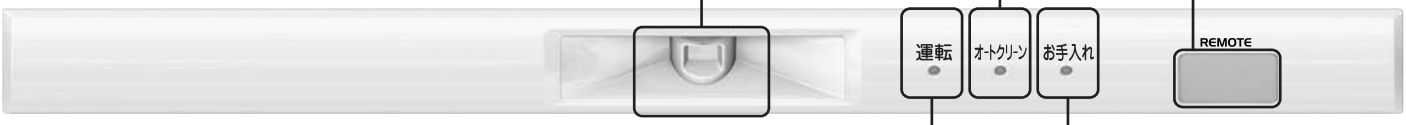


室内機の表示について

●ムーブアイ
（可動床温度センサー）
床や壁の温度を検知します。
10ページ

●オートクリーンランプ
内部クリーン運転、フィルターおそうじメカ運転中に点灯します。 14〜16ページ

●受信部
リモコンからの信号を受ける部分です。



●運転ランプ
運転中や入タイマーが設定されているときに点灯します。

●お手入れランプ
ダストボックスとアレル除菌脱臭空清フィルターのお手入れの時期になったら点灯します。（オレンジ）
ダストボックスを室内機に取り付けたあと、必ず「お手入れスイッチ」を押して、お手入れランプが消えることを確認してください。
20〜23ページ

■各ランプが点滅しているときは「故障かな？（ランプ表示）」をごらんください。 24、25ページ

付属品

リモコン

単4形アルカリ乾電池（2本）

取扱説明書

※リモコンホルダーは別売です。
お近くの三菱電機ストアまたは取扱店でお求めください。

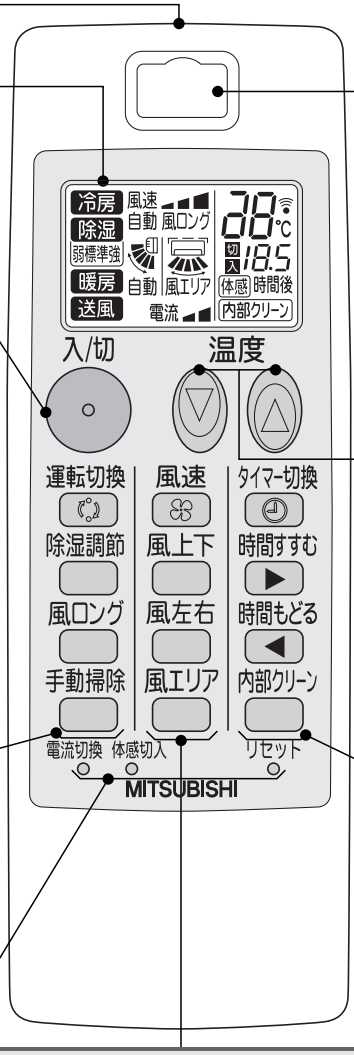
品　名	リモコンホルダー（別売）
形　名	MAC-180RH
希望小売価格	630円（税込）

リモコン・応急運転

送信部
室内機に信号を送る。

運転表示部
（説明のために表示すべてを点灯させています）

入／切ボタン
押すと運転。
もう一度押すと停止。 8ページ



フック引掛け穴
壁や柱に取り付ける場合、フックに引掛ける穴として使用してください。

温度ボタン
温度の調節をするとき。
8ページ

運転切換ボタン
冷房・除湿・暖房・送風を選ぶとき。 8ページ

除湿調節ボタン
除湿運転時に除湿の強さを微調節したいとき。 9ページ

風ロングボタン
風を遠くまで届けたいとき。
12ページ

手動掃除ボタン
フィルターおそうじメカ運転をリモコン操作で行いたいとき。
15ページ

電流切換ボタン
ブレーカー容量に余裕がないとき。 17ページ

体感切入ボタン
押すと体感コントロール運転を解除、もう一度押すと運転
8ページ

リセットボタン
乾電池の交換時に必ず押す。
7ページ

風速ボタン
風速を調節するとき。 12ページ

風上下ボタン
上下の風向きを調節するとき。
12ページ

風左右ボタン
左右の風向きを調節するとき。
12ページ

風エリアボタン
空調したいエリアを設定するとき。
10ページ

タイマー切換ボタン
切タイマー・入タイマーに切換えたいとき。 13ページ

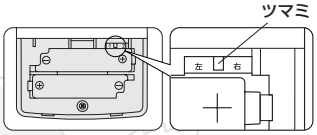
時間すすむボタン
タイマー時間を合わせるとき。
13ページ

時間もどるボタン
タイマー時間を合わせるとき。
13ページ

内部クリーンボタン
エアコン内部のカビの発生を抑制したいとき。 16ページ

室内機の据付位置を設定する

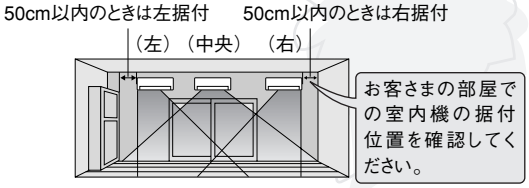
リモコンの裏ブタを外し、室内機の据付位置にツマミを合わせてください。



リモコンには次のように表示されます。

■運転停止中もリモコンに表示されます。
■据付位置を正しく設定しないと、冷えや暖まりが遅くなる場合があります。

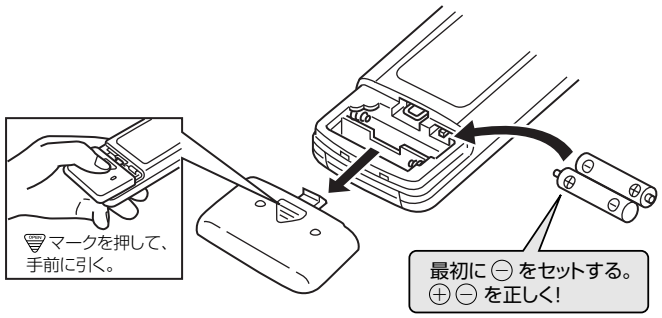
室内機の据付位置のめやす



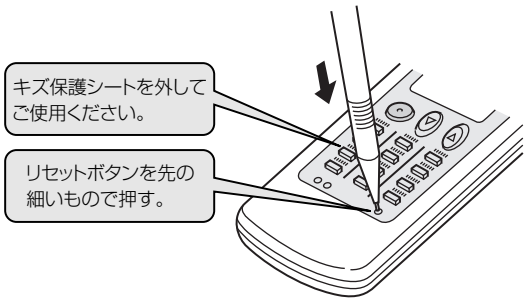
■壁やタンスから50cm以上離れた所に据え付けた場合は「中央」にツマミを合わせる。

運転前の準備

1 裏ブタを引き抜き、乾電池を入れて裏ブタを取り付ける。



2 リセットボタンを押す。



リモコンの取り扱い

リモコンの操作について

■次のことを守ってください。
- ●室内機から直線で6m以内で操作してください。
- ●室内機の受信部に向けて操作してください。 4、5ページ
- ●室内機との間に、信号をさえぎるものを置かないでください。

■直射日光があたる場所やストーブなどの近くには置かないでください。

■操作中は、次のように動作します。
- ●信号が室内機に届くと運転中は“ピッ”と鳴ります。
- ●ボタンを連続的に押すと、押し終わったあとにリモコン信号を送信します。

■信号を受信しない、表示が出ない、表示がうすい。 25ページ

■リモコンを壁などに取り付ける場合は、リモコンのフック引掛け穴をネジやくぎなどに引っ掛けて使用してください。
リモコンホルダーは別売です。

電池交換について

■アルカリ乾電池の寿命は約1年です。ただし、推奨期限が切れていると寿命が短くなります。

■充電式乾電池を使用しないでください。

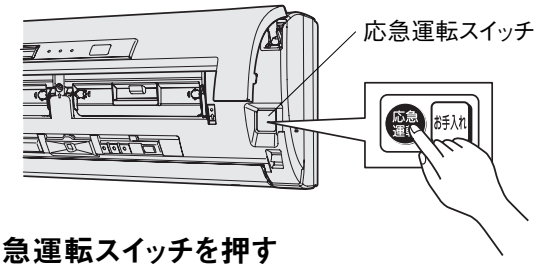
■マンガン乾電池を使用しないでください。
（誤動作することがあります）

■リモコンの電池が少なくなるとリモコンの信号が届きにくくなり、表示がうすくなります。2本とも新しい単4形アルカリ乾電池（LR03）と交換してください。

■乳幼児の手の届く所におかないでください。（誤って飲み込むおそれがあります）

リモコンが使えないとき（応急運転）

リモコンが故障したり、電池が消耗したときには室内機の応急運転スイッチを使って運転することができます。



応急運転スイッチを押す

■押すごとに次の順で切り換わります。
応急冷房 → 応急暖房 → 停止

＜ランプの表示＞

※これ以外の運転はできません。
最初の30分間は温度調節が働かず連続運転になり、風速は ▁▃▅（強）になります。

30分後の運転内容は次のようになります

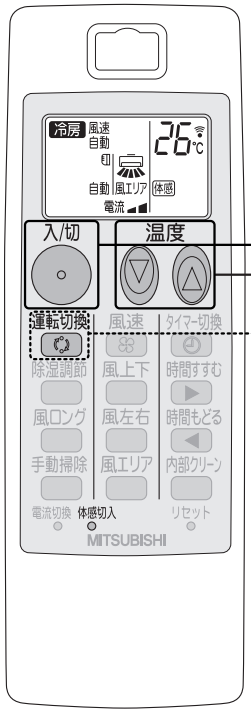
運転内容	冷房	暖房
設定温度	24℃	24℃
風　速	▁▃（弱）	▁▃（弱）
上下風向フラップ	自動	自動

停止 応急運転スイッチを押す

お部屋を冷やす／暖める／お部屋の空気を循環させる

冷房・暖房・送風運転

冷房・暖房運転中は、体感コントロールで室温や床温度を考慮して、
よりきめ細やかに運転をコントロールします。 10ページ



使いかた

1 入/切 を押す

運転が始まります。

2 運転切換 を押して、運転の内容を選ぶ

■1回押すごとに冷房→除湿→暖房→送風の順に運転内容が変わります。

■お好みに合わせて風速・風向を調節してください。
■冷房になると“ピピッ”と音がします。それ以外は“ピッ”という音がします。

3 温度を変えたいとき（冷房・暖房）

温度を下げたいときは ▽ を押す。1回押すごとに1℃ずつ下がります。
温度を上げたいときは △ を押す。1回押すごとに1℃ずつ上がります。
リモコンの設定温度範囲は16℃～31℃です。

■16℃、31℃になると“ピピッ”と音がします。それ以外は“ピッ”という音がします。

〈省エネ推奨温度〉

冷房	暖房
28℃以上	20℃以下

停止 入/切 を押す

■一度セットすると次からは 入/切 を押すだけで、同じ内容の運転ができます。

体感コントロールの解除（冷房・暖房時のみ）

■運転中に 体感切入 を先の細いもので押す。
室温重視の運転になり、風エリアの設定ができなくなります。
※体感コントロール運転に戻すときはもう一度 体感切入 を押す。

お知らせ

■マニュアル冷房・暖房運転について
「体感」を「切」に設定すると、ムーブアイは動作しません。床温度は考慮せずに室温だけで運転をコントロールするマニュアル運転になります。

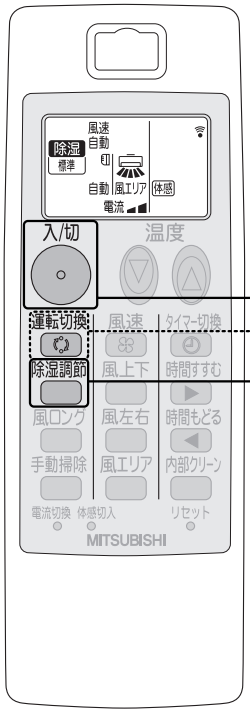
■風速を▂（静）、「自動」で運転している場合、冷えや暖まりが遅くなることがあります。
このような場合は、風速を ▂▄（弱）または ▂▄▆（強）に変更してください。

■霜取り運転について
気温が低いときに暖房運転をすると、室外熱交換器に霜が付き暖房能力が低下します。このようなときは、自動で定期的に暖房運転が止まり、霜取り運転を行います。このとき、室内機のフラップが水平になり風が出なくなります。また、霜取りにより融け出した水が室外機の下に流れ出したり、湯気が白い煙のように見えることがありますが、異常ではありません。
流れ出す水の量は、使用環境によって異なります。

湿気を取り除く

除湿運転

除湿運転:室温の低下を抑えながら、湿気を取り除き、お部屋の空気をサラサラにします。



使いかた

1 入/切 を押す

2 運転切換 を押して、除湿を選ぶ

■1回押すごとに冷房→除湿→暖房→送風の順に運転内容が変わります。

■お好みに合わせて風速・風向を調節してください。 12ページ

3 除湿調節 を押して標準・強・弱を設定する

除湿の強さ	運　転　内　容	温度変化の目安
除湿 標準	お部屋の温度が下がるのを抑えながら、湿気を取り除く運転をします。	室温より2℃低い温度になります
除湿 強	除湿能力を強めた運転をします。室温はやや下がります。	室温より3℃低い温度になります
除湿 弱	除湿能力を弱めた運転をします。	室温より1℃低い温度になります

■標準になると“ピピッ”と音がします。それ以外は“ピッ”という音がします。

停止 入/切 を押す

お知らせ

■温度は設定できません。
■除湿運転を開始すると室温を正しく検知するため送風運転を約3分間行い、室外機の運転を開始します。その間、風速は変更できません。
■除湿運転中は、除湿運転に切り換える直前の室温に対して、1℃から3℃下がる場合があります。
■室温をやや下げる運転をしています。
■リモコンの設定温度表示は消えます。
■除湿運転を行っても外気温などの条件によっては湿度が下がらない場合があります。

人のいるエリアを設定して空調する　風エリア設定

風エリア設定をすると、ムーブアイによる左右風向自動運転になります。
ムーブアイが動いて、自動的に温度ムラを解消します。

使いかた

風エリア を押して風のあてかたを選ぶ

■押すごとに次の順に切り換わります。

（自動）→（左）→（右）→解除の順に変わります。
風エリア　風エリア　風エリア

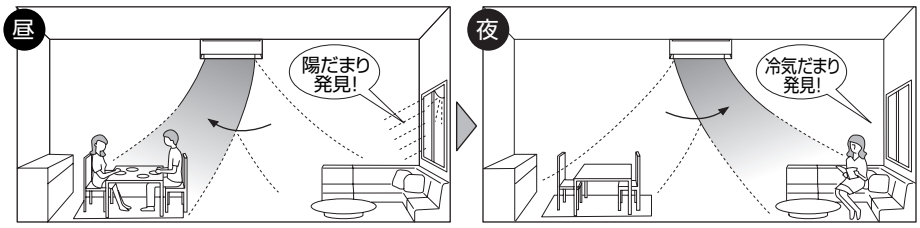
解除　風エリア を押して、「解除」を選ぶ
または 風左右 を押して、お好みの風向にする

■マニュアルの風向設定に戻ります。12ページ

風エリア設定したとき

気流の動き

■暖房時、風エリアを自動設定している場合→床温度が最も低いエリアに温風を自動的に届けます。
■冷房時、風エリアを自動設定している場合→床温度が最も高いエリアに冷風を自動的に届けます。
例）暖房時

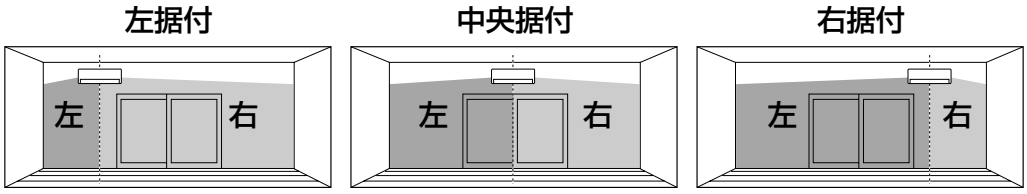


ムラを解消するため寒いほうへ　寒いエリアを見つけて、寒さねらいうち

お知らせ

■ムーブアイが、約3℃の温度差を検知したときに左右風向が変化します。
■冷房・暖房・除湿以外の運転では風エリア設定はできません。
■風エリア設定と、左右スイングの併用はできません。
■ 風左右 を押すと、風エリア設定は解除されます。
■体感コントロールを解除しているときは、風エリア設定はできません。

室内機据付位置と空調エリア



■お部屋に合わせて効率よく空調するために、室内機の据付位置を設定してください。
室内機の据付位置の設定方法は 6ページ をごらんください。

		お部屋の左エリアを優先して空調したいとき	お部屋全体を空調したいとき	お部屋の右エリアを優先して空調したいとき
リモコンボタン		風エリア を押して 風エリア を選ぶ。	風エリア を押して 風エリア を選ぶ。	風エリア を押して 風エリア を選ぶ。
左右風向の動作範囲 上下風向はリモコンの設定に従います。	中央据付	この範囲で左右風向を調節します。	この範囲で左右風向を調節します。	この範囲で左右風向を調節します。
	左据付			
	右据付			

冷房・暖房、除湿の体感コントロールついて

床温度と室温の両方を見て、エアコンの能力をコントロールします。そのために暖房時は足元の冷えを防ぎ、冷房時は冷え過ぎを抑えます。

ムーブアイについて

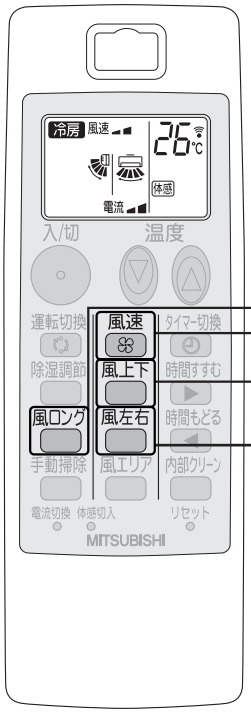
■風エリア設定をしない場合は、据付位置に応じてセンサーが固定されます。

据付位置	左据付	中央据付	右据付
センサー検知範囲イメージ			
センサーの向き	右向き固定	中央固定	左向き固定

風速・風向を調節する

お好みに合わせて風速と風向を設定します。

■風速と風上下を「自動」に切り換えたときや風左右を に切り換えたときは、“ピピッ”と音がします。



風速の調節

風速 **を押す**

■押すごとに次の順に切り換わります。

自動 → (静) → (弱) → (強)

■ 風ロング は風を遠くまで届けたいときに選んでください。

暖房時、上下風向自動を設定している場合、上下風向は一段階、上向きになります。

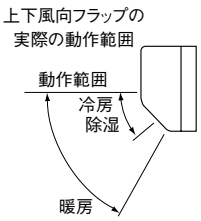
上下風向の調節

風上下 **を押す**

■押すごとに次の順に切り換わります。

自動 → (1) → (2) → (3) → (4) → (5) → (スイング)

自動	冷房・除湿時は (1)、暖房時は (4) になります。
(1) (2) (3) (4) (5)	お好みに合せて選んでください。 ■リモコンに表示される角度と実際の上下風向フラップの角度は異なります。 ■冷房・除湿運転時は、風向は真下に向きません。 ■風向が自動的に変わる場合があります。 24、26ページ
(スイング)	スイングさせたいときに選んでください。



上下風向フラップのスイング範囲について

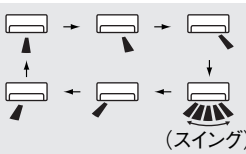
風速設定	冷房・除湿・送風	暖房
風ロング以外設定時	(1) ～ (5)	(2) ～ (5)
風ロング設定時	(1) ～ (3)	(2) ～ (3)

■スイング範囲の上端と下端で、しばらくフラップが止まります。

左右風向の調節

風左右 **を押す**

■押すごとに右の順に切り換わります。



お知らせ

■風速 (強) を選択し、風ロングを設定すると、最大風量になります。

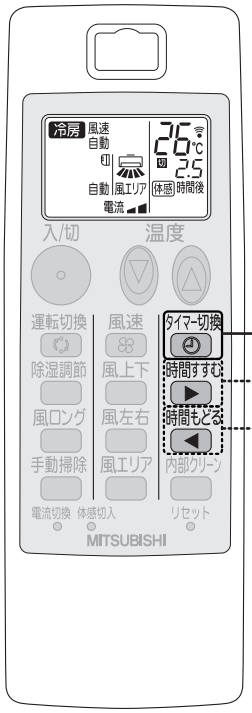
お願い

■運転中に、上下・左右風向フラップを手で動かして、風向の調整しないでください。
故障の原因になります。

タイマーを使う

入/切タイマー

タイマーは設定した1回限りの運転になるので、そのつど設定してください。



使いかた

1 運転中に タイマー切換 を押して、切・入タイマーにセットする

■1回押すごと切タイマー→入タイマー→解除の順で変わります。

タイマー設定時、室内機が“ピッ”と鳴ることを確認してください。

■解除になると“ピピッ”と音がします。それ以外は“ピッ”という音がします。

2 時間すすむ 、時間もどる を押してタイマー時間を合わせる

■セットできる時間は0.5時間単位で12時間までです。
室内機が“ピッ”と鳴ることを確認してください。

■0.5時間、12時間に設定すると“ピピッ”と音がします。
それ以外は“ピッ”という音がします。

解除 タイマー切換 を押して、タイマーを解除する

お知らせ

■入タイマーが設定されているときは、運転停止中も室内機の運転ランプが点灯します。

■タイマー予約中および予約後に 入/切 を押すとタイマー予約が取り消され、すべての運転が止まります。

■「入タイマー運転」設定時は室内機の運転ランプ（緑）が点灯して、エアコンが停止状態となり、予約時間になると運転を開始します。

自動おそうじ機能について（オートクリーン）

自動おそうじ機能とは、内部クリーン運転とフィルターおそうじメカ運転の2つを組み合わせた動作でエアコンのエアフィルターや熱交換器を自動で清潔に保ちます。

■内部クリーン運転はリモコンで「内部クリーン」が設定されている場合に働きます。
ふだんは内部クリーンを設定することをおすすめします。 16ページ

ふだんのお手入れ ▶ エアフィルターや熱交換器を「自動おそうじ機能」が自動でお手入れします。

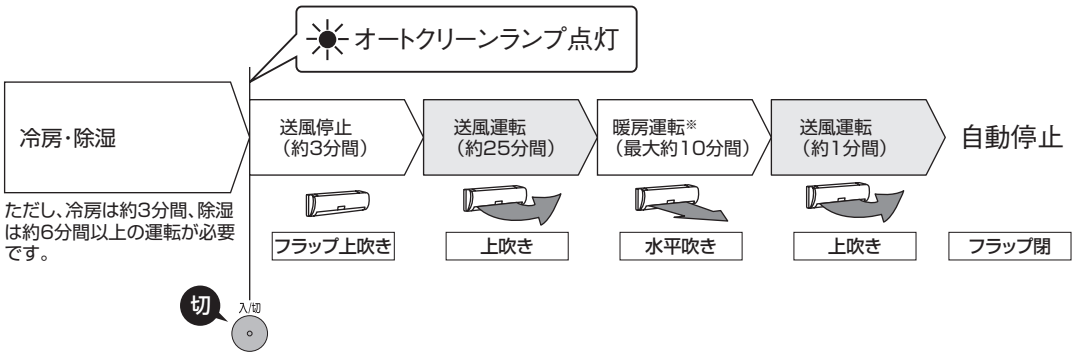
こんなときは
●「お手入れランプ」が点灯する
●汚れが気になる（油・タバコ汚れなど）

▶ ダストボックスのほこりを捨ててください。
汚れが気になる部品を取り外してお手入れしてください。 18〜23ページ

内部クリーン運転について

運転停止後、送風、弱暖房でエアコンの内部を乾燥させ、カビの成長を抑制します。 16ページ

＜運転の流れ＞



※最大約10分間の弱い暖房運転をするため、お部屋の温度が2〜3℃上がる場合があります。

フィルターおそうじメカ運転について

面倒なエアフィルターのおそうじを自動で行います。
エアフィルターを約2分間で上下に1往復移動させ、フィルターのほこりをおそうじブラシに付着させます。おそうじブラシにほこりがたまってきたら、かき取りプレートでおそうじブラシからほこりをかき取り、ダストボックスにためます。

■オートクリーンランプが点滅したら、エアフィルター、ダストボックス、フィルター台が正しく取り付けられているか確認し、もう一度取り付け直してください。

■フィルターおそうじメカ運転中に吸込口に手を入れたりしないでください。
ケガの原因になることがあります。

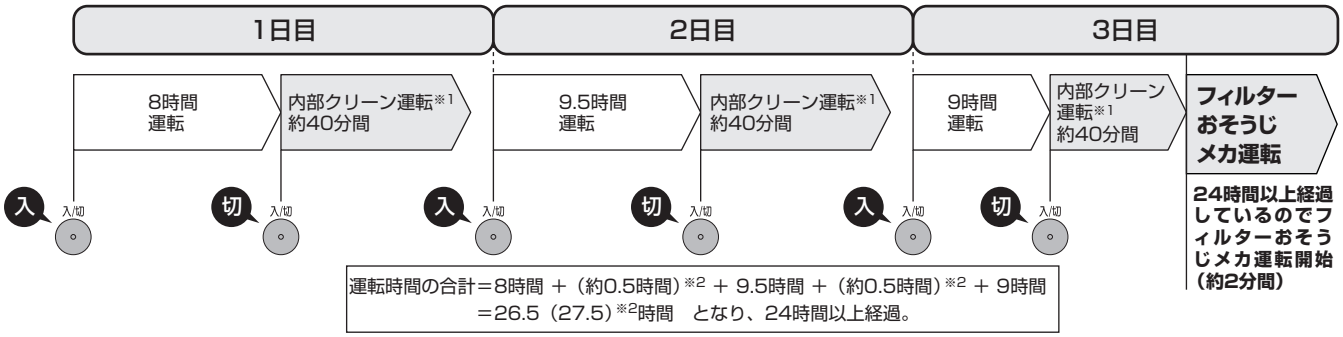
■室内機からはブラシの回転する音や、エアフィルターとブラシのこすれる音がします。

■ほこりに油分や水分が含まれていると、フィルターにほこりが残ることがあります。
汚れが気になる場合は、エアフィルター、ダストボックス、フィルター台を取り外してお手入れしてください。 18〜23ページ

運転停止から自動おそうじ機能への流れ

自動おそうじ機能は運転を止めた後に自動で働きます。

＜冷房運転の運転例＞



※1　内部クリーン運転が設定されている場合。
※2　内部クリーン運転が設定されている場合は内部クリーン運転も運転時間に合計されます。

■「内部クリーン」が設定されている場合は、内部クリーン運転の後にフィルターおそうじメカ運転が始まります。

■フィルターおそうじメカ運転は、運転の**積算時間が24時間以上経過**した場合に働きます。
24時間未満の場合は、運転停止後にフィルターおそうじメカ運転は行いません。

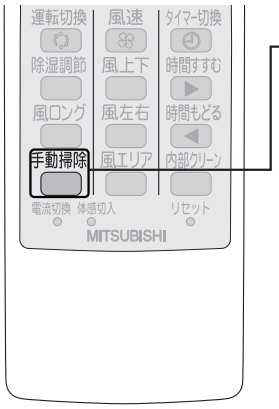
■約50時間連続運転すると、自動で運転を停止して、フィルターおそうじメカ運転を行います。
フィルターおそうじメカ運転完了後、元の運転に戻ります。

■切タイマーで運転したときは、積算時間が24時間経過した場合でも、フィルターおそうじメカ運転は行いません。
毎回切タイマーを使う場合は、定期的にリモコン操作で手動フィルター掃除を行ってください。

■フィルターおそうじメカ運転中はオートクリーンランプが点灯します。

手動フィルター掃除運転について

ふだんはエアコンが自動的にフィルターおそうじメカ運転を行いますが、リモコンからの操作でフィルターおそうじメカ運転を行うこともできます。



運転停止中に 手動掃除 を押す

■約2分間、フィルターおそうじメカ運転を行います。
■フィルターおそうじメカ運転中は、オートクリーンランプが点灯します。
■エアコン運転中は手動フィルター掃除はできません。
■入タイマー設定中でも手動フィルター掃除運転ができます。
■手動掃除を連続して押すと約30分間動かないことがあります。その間に手動掃除を押すと“ピピピッ”と音がします。もう一度手動フィルター掃除運転を行う場合は、約30分後に行ってください。
■内部クリーンが設定されている場合は、内部クリーン運転後にフィルターおそうじメカ運転が始まります。

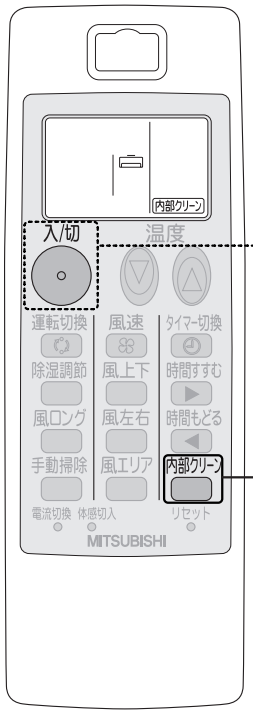
お知らせ

■エアフィルター位置の自動確認について
エアコンの運転を開始したときや電源プラグを差し込んだとき、内部にほこりが入るのを防ぐために、エアフィルターが正しい位置にあるかどうかを自動で確認します。
エアフィルターが正しい位置にない場合には、最大約1分間かけて自動でエアフィルターを正しい位置に移動させます。
（エアフィルターの移動中は、オートクリーンランプが点灯します）

自動でエアコン内部をクリーンにする 内部クリーン運転

運転停止後にエアコン内部を乾燥させて、カビの発生を防ぎます。
いつも設定しておくことをおすすめします。

■次のときに内部クリーン運転が働きます。
●運転「切」でエアコンの運転を停止したとき　●切タイマーで運転停止したとき



使いかた

1 内部クリーン を押す

■一度設定すると解除するまで有効です。

2 冷房や除湿運転を行った後、入/切 を押してエアコンを停止させる

内部クリーン運転が働き、オートクリーンランプが点灯します。

解除 もう一度 内部クリーン を押す

■ 入/切 を押しても、内部クリーン運転の設定は解除されません。

お知らせ

■最大約10分間の弱い暖房運転をするため、お部屋の温度が2～3℃上がる場合があります。
■お部屋の湿度が上がることがあります。
■エアコン内部の熱交換器などが汚れていると、ニオイが発生することがあります。この場合は、エアコン内部をお手入れしてください。 18～23ページ

ブレーカーが切れるとき（電流切換）

他の電気製品を同時に使い、ブレーカーが切れるときお使いください。

使いかた

冷房・除湿・暖房をしているときにお使いください
運転中に 電流切換 を先の細いもので押す

■1回押すごとに 電流 ▂▄（通常）→ 電流 ▂（小）の順に変わります。

電流切換のはたらき

最大電流使用量（最大運転電流）を 電流 ▂（小）または 電流 ▂▄（通常）に切り換えます。
こんなときにお使いください。

・ブレーカーがよく切れるとき→ 電流 ▂（小）

（電流 ▂（小）にすると冷えや暖まりが遅くなる場合があります）

電流切換による最大運転電流値

	電流 ▂（小）	電流 ▂▄（通常）
MSZ-GS229	約10アンペア	約15アンペア
MSZ-GS259	約10アンペア	約15アンペア
MSZ-GS289	約10アンペア	約15アンペア
MSZ-GS369	約10アンペア	約15アンペア
MSZ-GS409S	約10アンペア	約15アンペア
MSZ-GS509S	約10アンペア	約15アンペア

お知らせ

■電流切換ボタンを強く押し過ぎないように注意してください。

部品の取り外し

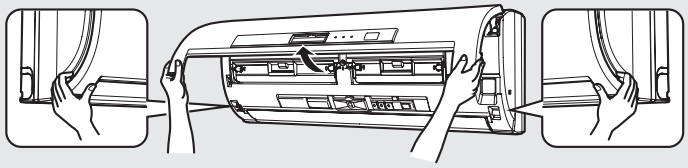
お手入れするときは、安全のために電源プラグを
コンセントから抜くか、ブレーカーを切ってください。

■ダストボックス、エアフィルター、フィルター台、
アレル除菌脱臭空清フィルターをお手入れする
ときは、必ず 1 ～ 5 の順番で取り外してください。

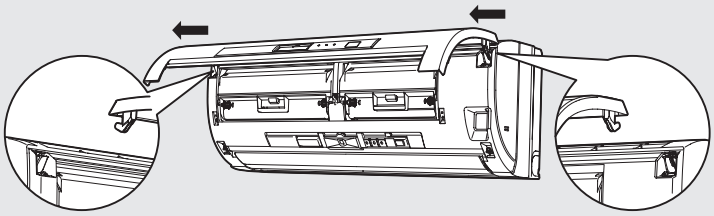
※ 3 ～ 5 は、汚れが気になるときにお手入れしてください。

■その他の部品をお手入れするときは、
各部品の取り外しかたに従ってください。

1 丸洗いパネル



ツマミに指をかけて
開ける

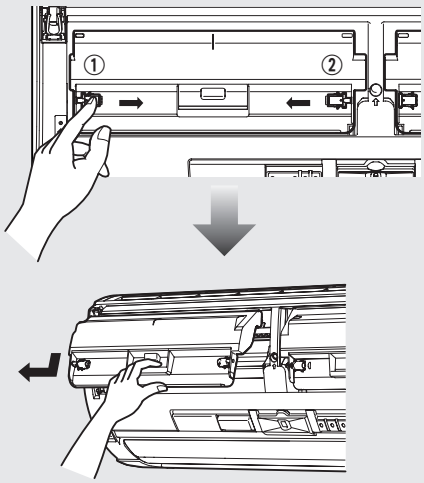


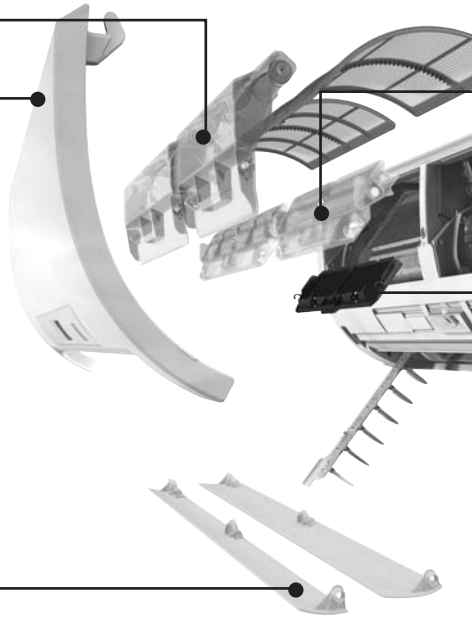
水平まで持ち上げ、奥側を持ち手前に引く

（注）お手入れのときは不安定な台に乗らないでください。
転倒などによるケガの原因になります。

丸洗いパネルのお手入れ 20ページ

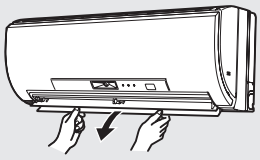
2 ダストボックス（左右2個）





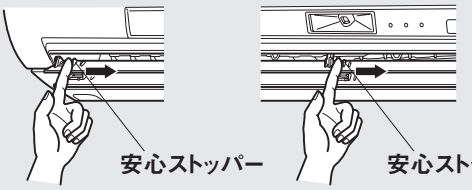
上下風向フラップ（手前、奥の2枚）

1

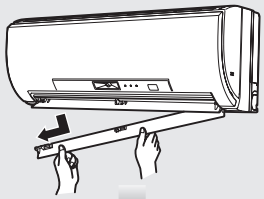


フラップを下に
向ける

2

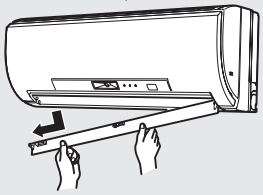


3



奥のフラップ
を外す

4



手前のフラップ
を外す

上下風向フラップのお手入れ 20ページ

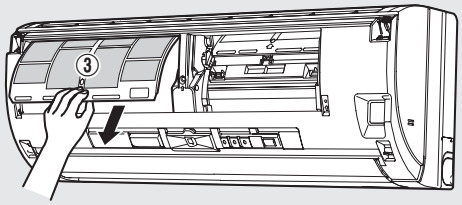
ストッパー①、②（2か所）を矢印の方向に動かす

※ストッパー横に作業手順を番号で刻印しています。

手前に引き出す

ダストボックスのお手入れ 20ページ

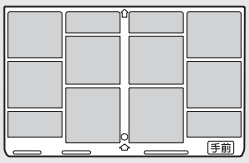
3 エアフィルター（左右2枚）



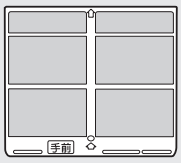
エアフィルター③をつかんで、少し持ち上げ手前に引き出す

（注）エアフィルターが溝に落ちた場合はエアフィルターを元に戻してから手前に引き出してください。

左側

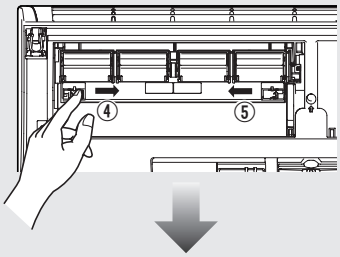


右側

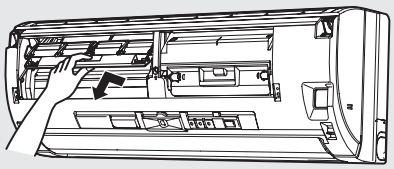


エアフィルターのお手入れ 20、21ページ

4 フィルター台（左右2個）



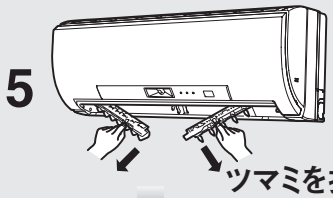
ストッパー④、⑤（2か所）を矢印の方向に動かす



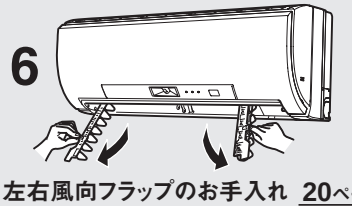
手前に引き出す

フィルター台のお手入れ 21ページ

左右風向フラップ

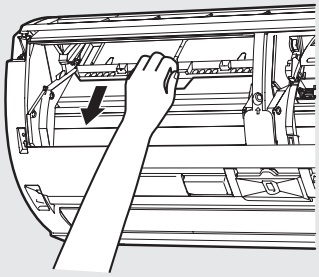


ツマミを持って矢印の方向に引き出す



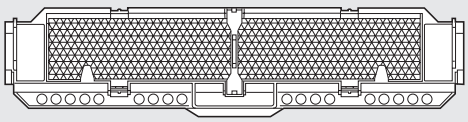
左右風向フラップのお手入れ 20ページ

5 アレル除菌脱臭空清フィルター（左側1個）



手前に引き出す

（注）金属部（熱交換器）に直接素手で触れないでください。
ケガの危険があります。



アレル除菌脱臭空清フィルターのお手入れ 21ページ

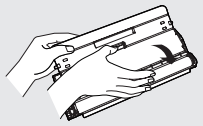
部品のお手入れ（お手入れのめやすとお手入れの方法）

お手入れランプが点灯したり、汚れが気になるときはダストボックスのほこりを捨て、必ず室内機の［お手入れスイッチ］を押してください。22ページ

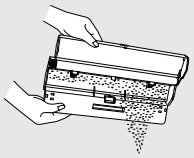
注）ほこりっぽい場所、タバコの煙の多い場所、キッチン周りなど油の多い所でご使用の場合など、汚れが気になるときはダストボックスに加えて、エアフィルター、フィルター台も室内機から取り外してお手入れしてください。

ダストボックス

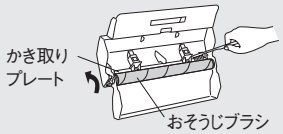
1 ダストボックスを開ける



2 たまったほこりを捨てる



3 おそうじブラシ、かき取りプレートに付着したほこりを歯ブラシなどを使って取り除く



■汚れがひどい場合は中性洗剤を溶かしたぬるま湯で洗って、完全に乾いてから取り付けてください。
■おそうじブラシを回転させることで付着したほこりは取れやすくなります。

室内機に取り付けたあと必ず「お手入れスイッチ」を押し、お手入れランプが消灯していることを確認してください。22、23ページ

エアフィルター

1 掃除機でほこりを吸い取るか、水洗いする

2 やわらかい布で水分を拭き取り、陰干しする

お願い

●ブラシやたわしでこすらないでください。
●汚れがひどい場合は中性洗剤を溶かしたぬるま湯で洗って完全に乾いてから取り付けてください。
●直射日光や火にあてて乾かさないでください。
●約50℃以上のお湯で洗わないでください。

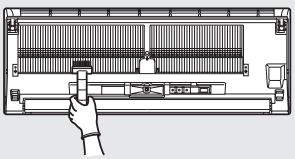
丸洗いパネル（汚れが気になったら）

1 水洗いする

2 やわらかい布で拭き取り、陰干しする

■汚れが目立つときは、布に中性洗剤を溶かしたぬるま湯を含ませて拭いてください。
■ガソリン・ベンジン・シンナー・磨き粉を使用しないでください。
■たわしやスポンジの硬い面などで洗わないでください。
■長時間（2時間以上）湯水や水につけておかないでください。
■直射日光やストーブなどで乾燥させないでください。変形や変色の原因になります。

熱交換器（汚れが気になったら）



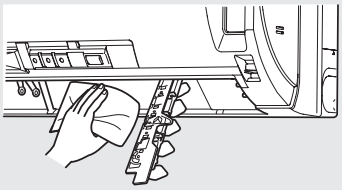
あらかじめ、ダストボックス、エアフィルター、フィルター台、アレル除菌脱臭空清フィルターは取り外しておく。

掃除機のブラシでほこりを吸い取る

■ブラシは強くこすりつけないでください。
■手袋等を着用してください。
■冷房・除湿運転後は熱交換器が濡れている場合があります。内部クリーン運転をして熱交換器を完全に乾かしてから、お手入れしてください。16ページ

吹出口・上下風向フラップ・左右風向フラップ・ファン（汚れが気になったら）

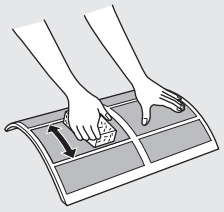
やわらかい布でから拭きや水拭きする



■ファンが停止していることを確認してください。
■汚れが目立つときは、布に中性洗剤を溶かしたぬるま湯を含ませて拭いてください。
■ガソリン・ベンジン・シンナー・磨き粉を使用しないでください。
■たわしやスポンジの硬い面などで洗わないでください。
■長時間（2時間以上）湯水や水につけておかないでください。
■直射日光やストーブなどで乾燥させないでください。変形や変色の原因になります。
■奥にあるファンに強い力をかけないでください。割れるおそれがあります。

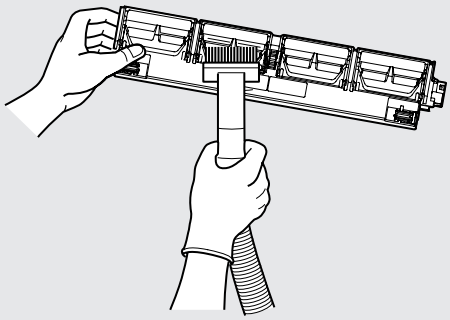
部品の取り外し… 18、19ページ
部品の取り付け… 22、23ページ

■約2万時間運転すると、お手入れランプが点灯します。
お手入れランプはお手入れ時期のめやすです。お客さまのご使用になる環境により、汚れの程度が異なりますので、定期的にお手入れしていただくことをおすすめします。
■お手入れランプが点灯したまま約1,500時間運転すると、ダストボックスのほこりがあふれるのを防ぐため、フィルターおそうじメカ運転が働かなくなります。



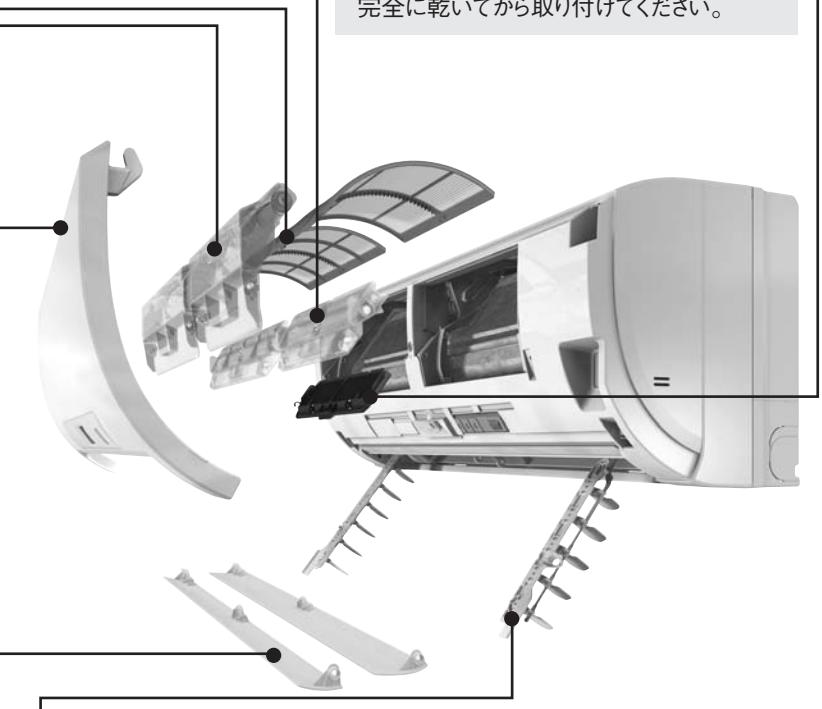
※矢印方向にかるくスポンジ等で拭き取ってください。
フィルターを押さえつけて、変形させないでください。

フィルター台（汚れが気になったら）



掃除機でほこりを吸い取るか、水洗いする

完全に乾いてから取り付けてください。



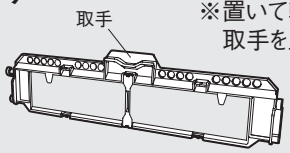
アレル除菌脱臭空清フィルター

1 掃除機で表側のほこりを吸い取るか、30℃～45℃のお湯に約15分つけ置きする

汚れがひどいときは、アルカリ性洗剤、中性洗剤を溶かしたぬるま湯を使ってください。

2 上下左右にゆすり、流水ですすぐ

3 水をよく切り、風通しのよい日陰でよく乾かす



※置いて乾かす場合は、取手を上にして立てる。

■洗うと脱臭性能が回復します。

お願い

- ●ブラシやたわしでこすらないでください。
- ●「漂白剤」は使わないでください。
- ●ヘアドライヤーなどの熱風で乾かさないでください。
- ●完全に乾いてから取り付けてください。

汚れがひどく、洗ってもニオイが取れない場合

アレル除菌脱臭空清フィルターを新しいものと交換する

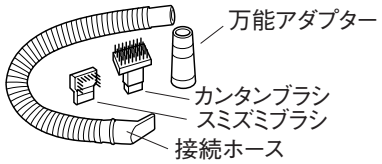
※交換のめやすは約10年ですが、お部屋の環境や使用時間により短くなることがあります。

お願い

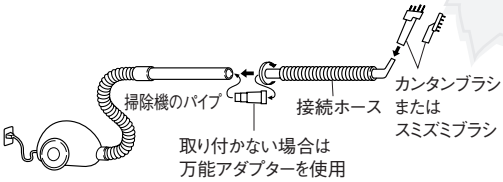
- ●廃棄するときは、お住まいの地域のゴミ収集規則に従って処分してください。
（材質:セラミックほか）

別売部品――お近くの三菱電機ストアか販売店でお求めください。

掃除機の専用ブラシ（別売）を使うと、熱交換器やファンのお掃除がしやすくなります。



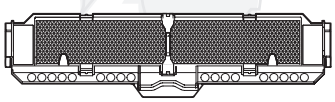
品　名　専用おそうじカンタンセット
形　名　MAC-093SS
希望小売価格　3,675円（税込）



専用以外のものを使用すると金属部（熱交換器）などの破損の原因となりますので、専用ブラシを使うことをおすすめします。
詳細は専用おそうじカンタンセットの取扱説明書をごらんください。

※希望小売価格は2009年2月現在の価格です。

品　名　アレル除菌脱臭空清フィルター
形　名　MAC-302FT
希望小売価格　2,100円（税込）
交換のめやす　約10年

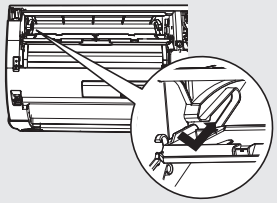


部品の取り付け

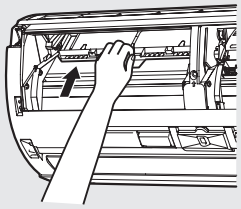
お手入れするときは、安全のために電源プラグをコンセントから抜くか、ブレーカーを切ってください。

■ダストボックス、エアフィルター、フィルター台、アレル除菌脱臭空清フィルターをお手入れしたあとは、必ず1～5の順番で取り付けてください。
■その他の部品をお手入れしたあとは、各部品の取り付けかたに従ってください。

1 アレル除菌脱臭空清フィルター（左側1個）



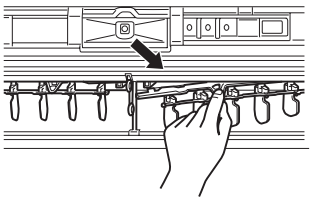
左右上部の溝にはめ込む



“カチッ”と音がするまで差し込む

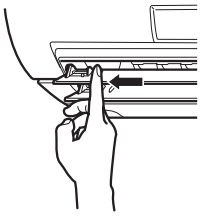
注）金属部（熱交換器）に直接素手で触れないでください。ケガの危険があります。

左右風向フラップ



ガイドの上側に差し込む

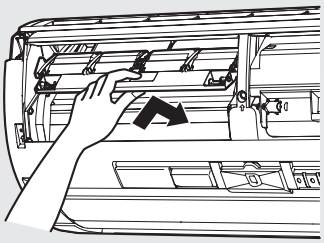
上下風向フラップ



安心ストッパーを“カチッ”と音がするまで差し込む

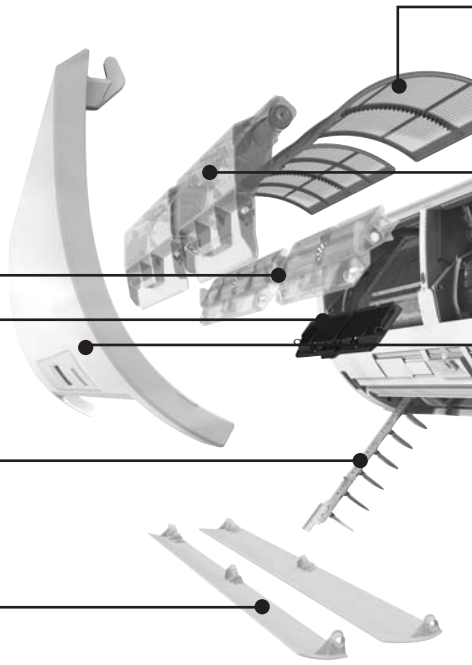
安心ストッパーが正しくセットされていないとすべてのランプが点滅し、運転ができません。

2 フィルター台（左右2個）

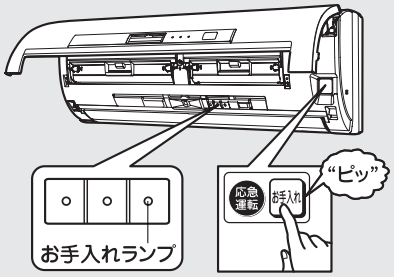


左右上部の溝にはめる

ストッパー④、⑤（2か所）を矢印の方向に“カチッ”と音がするまで差し込む



最後に



お手入れスイッチを押すと、エアフィルターの送り出し/戻しが自動で行われ、取り付けられた状態を確認します。（フィルター作動中はオートクリーンランプ点灯）

①電源プラグを差し込む

■オートクリーンランプが点灯した場合は、エアフィルターの位置合わせをしています。必ずオートクリーンランプの消灯後に次の操作を行ってください。 15ページ▶

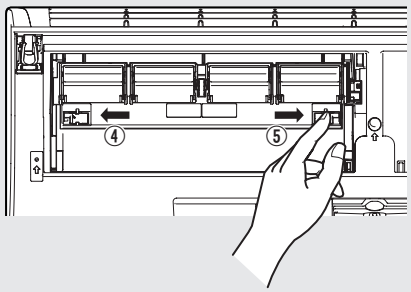
②お手入れスイッチを押す（丸洗いパネルを開いた右側にあります）

オートクリーンランプが点滅するときは、ダストボックス、エアフィルターの取り付け状態を確認してください。

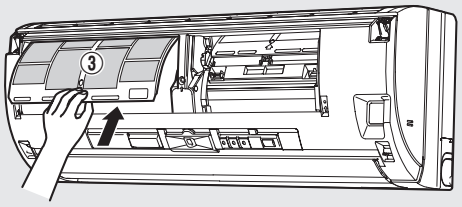
③リモコンの 入切 を押して、運転する

お手入れランプが消灯していることを確認してください。

■お手入れスイッチを押すと 運転積算時間（約2万時間でお手入れランプ点灯）をリセットしますので、ダストボックスお手入れ後以外はお手入れスイッチを押さないでください。フィルターおそうじメカ運転の動作確認はリモコンの手動運転ボタンで行ってください。 15ページ▶



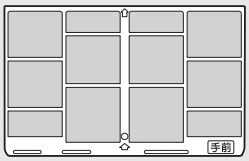
3 エアフィルター（左右2枚）



エアフィルター③は文字が書いてある方を手前にし、はめ込む

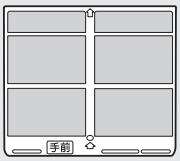
（注）上下の向きに注意して取り付ける

左側



（手前）

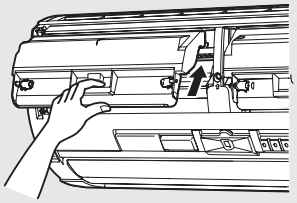
右側



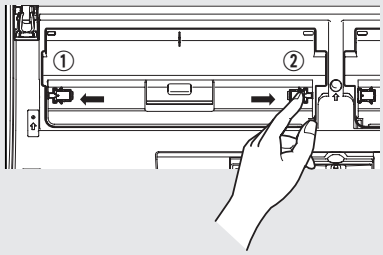
（手前）

エアフィルターはどの位置に取り付けても次の運転のときに自動で正しい位置に戻ります。
- ●電源プラグを差し込んだとき
- ●エアコンの運転を開始したとき
- ●お手入れスイッチを押したとき

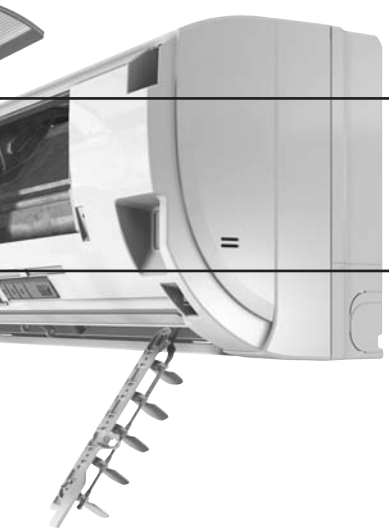
4 ダストボックス（左右2個）



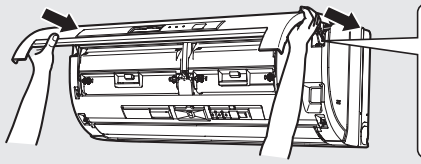
左右上部の溝にはめる



ストッパー①、②（2か所）を矢印の方向に“カチッ”と音がするまで差し込む

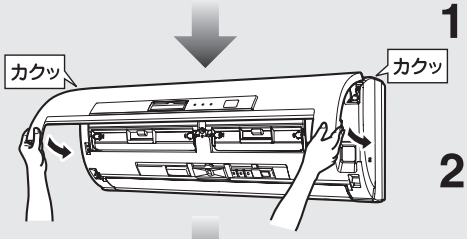


5 丸洗いパネル

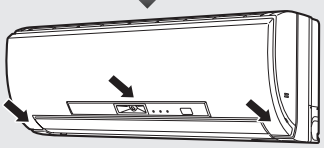


両手で丸洗いパネルをほぼ水平にしたまま、支持部を“カチッ”と音がするまで溝に差し込みます。

1 “カチッ”と音がするまで水平に差し込む



2 閉じる



3 3か所を押す

お手入れスイッチを押すと

■フィルターおそうじメカ運転をしていないとき：
エアフィルター、ダストボックスが正しく取り付けられているか確認するためにフィルターおそうじメカ運転を1回行います。

■フィルターおそうじメカ運転をしているとき：
フィルターおそうじメカ運転を中止し、エアフィルターがその位置で止まります。
もう一度お手入れスイッチを押してください。

故障かな？

修理を依頼される前に、次の点を確認してください。

“ポコポコ”という音がする

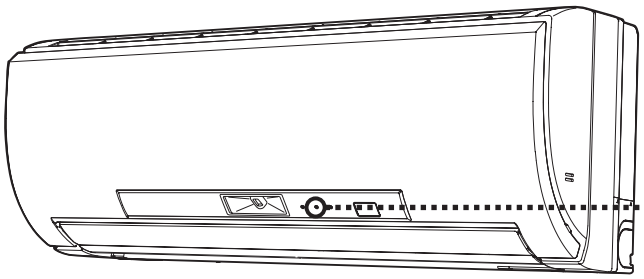
■お部屋の換気扇をご使用の際、エアコンのドレンホースから室外の空気を吸い込むことがあります。このとき、ドレンホース内の水が空気と一緒に吸い上げられることで出る音です。お部屋の給気口を開けることで改善されることがあります。
また、風が強いときにも音が発生する場合がありますので、ドレンホースの先端を風が当らない方向へ向けてください。
対応部品「ドレンエア逆流防止部品」（別売部品:形名MAC-850GB）も用意しています。取り付けはお買い上げの販売店へご相談ください。

丸洗いパネルが閉まらない

■ダストボックス、エアフィルター、丸洗いパネルがしっかり取り付けられているか確認してください。 23ページ

すべてのランプが点滅する

■上下風向フラップが正しく取り付けられていません。
正しく取り付けてください。 22ページ



運転を止めたのにオートクリーンランプが点灯し、勝手に動く

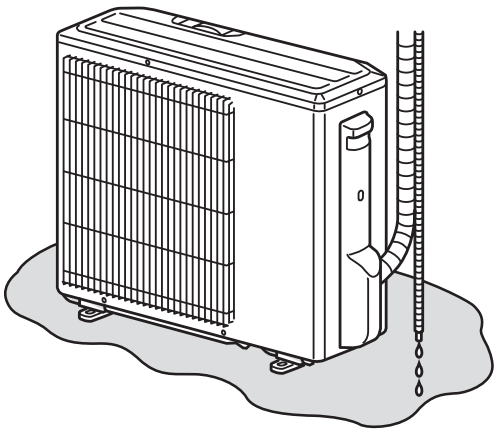
■内部クリーン運転中または、フィルターおそうじメカ運転中です。 14~16ページ

運転開始時に風が出ない

■暖房時:暖かい風を出すための準備をしています。しばらくお待ちください。

暖房運転中、上下風向が途中で変わる・調節がきかない・風が止まる

■室外機についた霜を溶かしています。（約30分～1時間に1回程度動作する場合があります）
外気温が低く、湿度が高いときに霜が付きやすくなります。
霜取り運転中は、冷たい風が出るのを防ぐため、しばらく上下風向フラップが水平になり、微風運転になります。
最大10分間で終了します。その後、暖房運転を再開しますが、外気温によっては、暖かい風を吹き出すための準備に、さらに数分かかる場合があります。
■室温（体感温度）が設定温度より上がったときに、約3分間運転を停止します。
このとき冷たい風が出るのを防ぐため、しばらく上下風向フラップが水平になり、微風運転になります。



室外機から水や湯気が出る

■冷房時に、冷えた配管や配管接続部に水滴がつき、滴下するためです。
■暖房時で室外機についた霜を溶かすときに、水や湯気が出るためです。湯気が白い煙に見えることがあります。
■暖房時に、熱交換器についた水が滴下するためです。温度・湿度によって、水の量は異なります。

故障ではありませんが、濡れてお困りのときは、お買い上げの販売店へ排水工事のご相談をお願いします。
なお、一部寒冷地域では室外機氷結のおそれがあり、工事ができない場合があります。

故障かな?	お答えします。(故障ではありません)
ランプ表示	
電源プラグを差し込んで すぐに、オートクリーンランプが 点灯する	■エアフィルターの位置合わせをしています。 オートクリーンランプが消灯するまで、そのまましばらくお待ちください。 (最大約1分間) 15、22ページ
オートクリーンランプが点滅する	■エアフィルター、ダストボックス、フィルター台が正しく取り付けられているか確認してください。 22、23ページ
お手入れランプが点灯する	■ダストボックスのお手入れを行ってください。(冷房や暖房など約2万時間運転すると表示されます) 室内機のお手入れスイッチを押して、お手入れランプが点灯しないことを確認してください。 18~23ページ
変色	
熱交換器右端のアルミフィンが変色 してこげたようになっている	■室内熱交換器製造時点で変色したものです。(溶接の熱でアルミフィン表面の樹脂コーティングが変色します)エアコンの運転によるものではありません。 また、熱交換器の性能にも影響はありません。
運転しない／停止しない	
運転しない	■ブレーカーが切れていませんか? ■電源プラグが外れていませんか?
オートクリーンランプが点灯し 動かない	■エアフィルターの位置合わせをしています。 オートクリーンランプが消灯するまで、そのまましばらくお待ちください。 15、22ページ
再度運転にしても3分ほど動かない	■エアコン保護のため、止まっています。 3分たてば運転しますので、そのままお待ちください。
除湿運転中に風が止まる	■室温の低下を防ぐため、室外機の運転を停止します。 このとき風が弱くなります。
フラップが開かない	■左右風向フラップが正しく取り付けられていますか。 左右風向フラップが正しく取り付けられていないと、上下風向フラップに当り、正しく動作しないことがあります。また、しっかり取り付けないと露たれの原因になります。 22ページ
フラップが閉まらない 風が止まらない	■内部クリーンが設定されていませんか。 14~16ページ ■左右風向フラップがしっかり取り付けられていますか。 22ページ
ムーブアイが動かない 動く範囲が狭い	■「体感」を「切」に設定していませんか? 「体感」を「切」に設定しているとムーブアイは動きません。 8ページ ■リモコンの据付位置設定によって、ムーブアイの動く範囲が異なります。 6、11ページ
リモコン	
リモコン信号を受信しない リモコンの表示が出ない リモコンの表示がうすい	■乾電池が消耗していませんか? 7ページ ■乾電池の取り付けが(+)(−)逆になっていませんか? 7ページ ■リモコンの電池を入れたとき、「電池交換後押す」ボタンを押し忘れていませんか? ■テレビやビデオのリモコンが押されたままになっていませんか。 7ページ テレビやビデオのリモコンが押されたままになっていると、リモコン信号を受信しないことがあります。 リモコンラック(小物入れ)に収納したリモコンが詰め過ぎにより、ボタンが押されていることがあります。 ■お部屋の温度が低いときはリモコン信号を受信しにくい場合があります。

故障かな？

修理を依頼される前に、次の点を確認してください。

故障かな？		お答えします。（故障ではありません）
冷えない／暖まらない	冷えない 暖まらない	■温度設定や風速が適切になっていますか。 風速を ▁（静）で運転している場合、冷えや暖まりが遅くなることがあります。 風速を ▂▃（弱）または ▂▃▅（強）に変更してください。 8、12ページ ■エアフィルターが汚れていませんか。 20、21ページ ■エアコン内部のファンが汚れていませんか。 20、21ページ ■室内機・室外機の吹出口・吸込口をふさいでいませんか。 ■窓やドアが開いたままになっていませんか。 ■部屋の広さや外気温等の条件によっては設定した温度に到達しないことがあります。
	冷えない	■換気扇やガスコンロを使用する部屋では、冷房負荷が大きくなり、冷えが遅くなる場合があります。
	冷房・除湿運転時 冷え過ぎる	■冷房時：温度、風向の設定は適切になっていますか。 8、12ページ ■除湿時：除湿調節、風向の設定は適切になっていますか。 9、12ページ
風	風が右（左）に向かない	■据付位置設定が間違っていませんか。 リモコンの据付位置を正しく設定してください。 6ページ
	冷房・除湿運転中、 上下風向が途中で変わる 調節がきかない	■上下風向フラップを下向きの状態にして約30分間～1時間たつと、上下風向フラップから水滴が滴下するのを防ぐため、自動的に風向が動きます。
	冷房運転中 設定温度になっても風が止まらない	■冷房運転時、室温（体感温度）が設定温度になっても、室内機の風は止まりません。設定した風速で運転します。
水漏れ／霧が出る	室内機の吹出口から霧が出る	■部屋の空気中に含まれる水分がエアコンから吹き出す冷たい風により急速に冷やされ霧状になるためです。
	室内機から水が漏れる	■丸洗いパネルがしっかり装着されていますか。しっかり装着されていないと露たれの原因になります。 22、23ページ ■室外のドレンホースの先端がつぶれたり、持ち上がったりしていませんか。以上のことを確認して、直らない場合は、「お買い上げの販売店」にご相談ください。
音	“ピシッ”、“ガチッ”という音	■温度変化で丸洗いパネルなどが膨張、収縮してこすれるとともに音が出ることがあります。
	水が流れる音、“プシュッ”という音	■エアコン内部を冷媒が流れているときに出る音や冷媒の流れが切り換わるときに出る音です。

故障かな?	お答えします。(故障ではありません)
音	
エアコン停止中 フィルターおそうじメカ運転中 “カサカサ”、“ンー”、“カタカタ”という音	■フィルターを清掃している音です。 ■内部クリーン運転が設定されている場合、内部クリーン運転後に、フィルターおそうじメカ運転を行うことがあります。音が気になる場合は、内部クリーン運転を解除することで、運転停止後すぐにフィルターおそうじメカ運転を行います。 14〜16ページ
フィルターおそうじメカ運転中 “ガタッ”という音、連続して“ガタガタ”という音	■フィルター台、フィルター、ダストボックスが正しく取り付けられ、ストッパーでロックされているか確認してください。 22、23ページ
ニオイ	
エアコンの風がにおう	■エアコンが壁やじゅうたん、家具、衣類などにしみこんだニオイを吸い込んで、風を吹き出すためです。 エアコンの清掃をおすすめします。 20、21ページ それでも解決しない場合は専門業者による内部洗浄をおすすめします。
自動清掃	
「手動掃除」ボタンを押しても、フィルターおそうじメカ運転を行わない	■冷房や暖房などの運転中ではありませんか? 冷房や暖房などの運転中は、「手動掃除」ボタンを押しても、フィルターおそうじメカ運転は行いません。 ■室内機のお手入れランプが点灯していませんか? ダストボックスのお手入れを行ってください。 お手入れが終わったら室内機のお手入れスイッチを押して、お手入れランプが点灯しないことを確認してください。 ■室内機のオートクリーンランプが点滅していませんか? エアフィルター、ダストボックス、フィルター台が正しく取り付けられているか確認してください。 22、23ページ 再度、「手動掃除」ボタンを押して、オートクリーンランプが点滅した場合は、ご相談窓口にご連絡ください。 31ページ ■“ピピピッ”と鳴りませんか? 手動フィルター掃除運転を行ってから約30分間は、保護のため手動フィルター掃除運転を行いません。
フィルターおそうじメカ運転が行われずエアフィルターが汚れたまま	■切タイマーで運転停止したときは、積算時間が24時間経過した場合でも、フィルターおそうじメカ運転は行いません。主に切タイマーでご使用される場合、定期的にリモコンの「手動掃除」ボタンを押し、手動フィルター掃除運転を行ってください。 15ページ
冷房・暖房などの運転中に運転が止まり、フィルターおそうじメカ運転を開始する	■約4分間お待ちください。フィルターおそうじメカ運転完了後、自動で元の運転に戻ります。 冷房・暖房などが連続50時間経過した場合、運転を停止し、フィルターおそうじメカ運転を行います。 14、15ページ

以上のことをお調べになって、それでも不具合があるときは使用を中止し、「お買い上げの販売店」にご相談ください。

■ **運転ランプだけが点滅する場合は故障です。運転を停止し、「お買い上げの販売店」または三菱電機修理相談窓口に修理を依頼してください。その際、点滅回数をお知らせください。** 31ページ

知っておいていただきたいこと

運転について

●右の温度環境以外で運転すると保護装置が働き、運転ができない場合があります。
●室内側の湿度が80%以上で長時間冷房・除湿運転すると、室内吹出口などに露が付き、滴下する場合があります。
●停電でエアコンが停止すると、停電が回復してもエアコンは停止したままです。リモコンの入切を押して、再度運転してください。

冷房運転	外気温度　約21～43℃
除湿運転	外気温度　約21～43℃
暖房運転	外気温度　24℃以下

長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

（本体への表示内容）

※経年劣化により危害の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するために電気用品安全法で義務付けられた以下の表示を本体の銘板近傍に行っています。

【製造年】本体の銘板の中に西暦4桁で表示してあります。

⚠ ※【設計上の標準使用期間】10年
設計上の標準使用期間を超えてお使いいただいた場合は、経年劣化による発火・けがなどの事故に至るおそれがあります。

（設計上の標準使用期間とは）

※運転時間や温湿度など、以下の標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。

※設計上の標準使用期間は、無償保証期間とは異なります。また、一般的な故障を保証するものでもありません。

■標準的な使用条件　日本冷凍空調工業会自主基準による

環境条件	電源電圧／周波数	製品の定格電圧による／50Hz・60Hz共通
	室内温度	冷房　27℃（乾球温度）　暖房　20℃（乾球温度）
	室内湿度	冷房　47%（湿球温度19℃）　暖房　59%（湿球温度15℃）
	室外温度	冷房　35℃（乾球温度）　暖房　7℃（乾球温度）
	室外湿度	冷房　40%（湿球温度24℃）　暖房　87%（湿球温度6℃）
	設置条件	製品の据付説明書による標準設置
負荷条件	住宅	木造平屋、南向き和室、居間
	部屋の広さ	製品能力に見合った広さの部屋（畳数）
想定時間	1年あたりの使用日数	東京モデル 冷房　6月2日から9月21日までの112日間　暖房　10月28日から4月14日までの169日間
	1日あたりの使用時間	冷房　9時間/日　暖房　7時間/日
	1年間の使用時間	冷房　1008時間/年　暖房　1183時間/年

●設置状況や環境、使用頻度が上記の条件と異なる場合、または、業務用など本来の使用目的以外でご使用された場合は設計上の標準使用期間より短い期間で経年劣化による発火・けがなどの事故に至るおそれがあります。

設置・点検・移設

■「安全のために必ず守ること」をご確認ください。2、3ページ

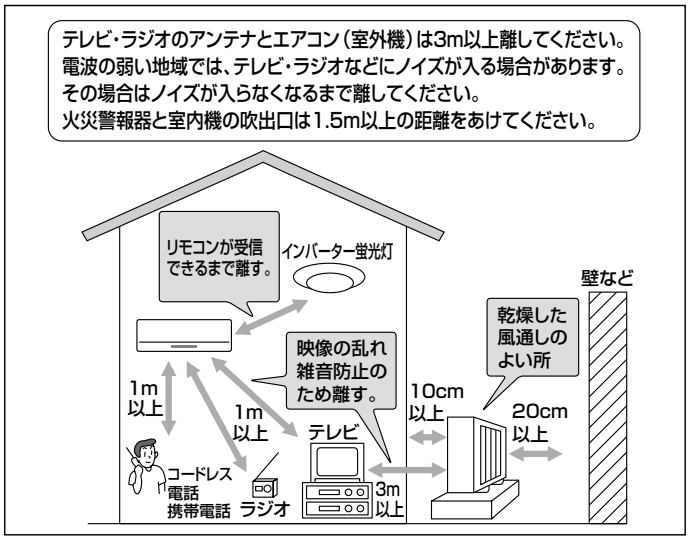
据付場所について

次の場所への据え付けはさけてください。

■可燃性ガスが漏れるおそれのある所
■高周波機器、無線機器などがある所
■機械油が多い所
■海浜地区など塩分が多い所
■温泉地などや硫化ガスが発生する所
■油の飛まつや油煙がたちこめる所
■積雪により室外機がふさがれる所
■クレーン車、船舶など移動するものへの設置

※室内機の排水ホースからの排水は、水はけのよい所にしてください。

※風通しが悪くショートサイクルが起きやすい所では、冷房・暖房能力および消費電力が10%程度悪化する場合があります。
その場合吹出ガイド（別売部品）をお使いになると、冷房・暖房能力および消費電力の改善が図れます。



電気工事についての注意

■電源は必ずエアコン専用回路にしてください。
■ブレーカー容量は必ず守ってください。
100V用機種はAC100Vで、200V用機種はAC200Vで使用してください。

移設は専門業者へ依頼

■増改築・引越しのためエアコンを取り外したり、再据え付けする場合は、専門の技術や工事が必要になります。

運転音にも配慮を

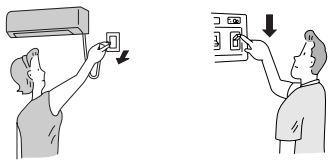
■据え付けにあたってはエアコンの質量に十分に耐え、振動が増大しない場所を選んでください。
■室外機の吹出口からの温風や運転音が隣家の迷惑にならない場所を選んでください。
■室外機の吹出口近くにはものを置かないでください。
機能低下や運転音増大のもとになります。
■使用中、異常音がする場合は、「お買い上げの販売店」にご相談ください。

長期間ご使用にならないとき

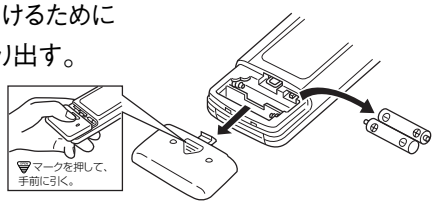
エアコンの故障を防ぎ、長く使うために次のことをしてください。

1 夏場は、約10分間の冷房運転したあと、内部クリーン運転を行う。冬場は、約10分間の暖房運転を行う。

2 運転を停止後、電源プラグを抜くかブレーカーを切る。



3 液漏れによる故障をさけるために
リモコンから電池を取り出す。
（液漏れを防ぐため）



再度使い始めるとき

1 ダストボックスにたまったほこりを捨て、取り付ける。
2 室内機・室外機の吹出口・吸込口がふさがれていないことを確認する。
3 アース線が外れていないことを確認する。
室内機側に取り付けてある場合もあります。

保証とアフターサービス

ご不明な点や修理については、
お買い上げの販売店にご相談ください。
■転居などで、お買い上げの販売店に依頼できないとき 31ページ

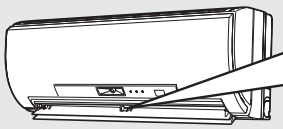
問い合わせと修理を依頼される前に

修理を依頼される前にもう一度、次のことをご確認ください。

こんなときは、故障ではありません。

■「故障かな？」をもう一度確認してください。24～27ページ

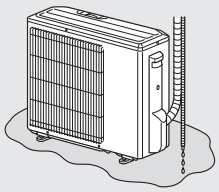
・暖房運転中に・・・



約10分間ほど運転が止まり、上下風向フラップが水平になる 24ページ

・すべてのランプが点滅する。24ページ
・お手入れランプが点灯する。25ページ
・リモコン信号を受信しない。25ページ

・室外機から・・・



水または白い煙が出る 24ページ

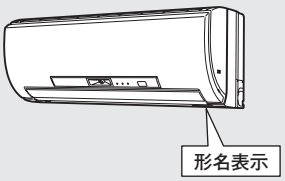
・運転を止めたのにオートクリーンランプが点灯する。24ページ

こんなときは、修理を依頼する。

■ 26ページ の確認をしても室内機から水が漏れる。
■リモコンで操作できない。
（インバーター蛍光灯を点灯したとき
液晶、プラズマテレビの電源を入れたとき）
■電源コードが熱くなる。
（ゆるいコンセントを使っているとき）
■運転ランプだけが点滅する。
■電源コードの一部が破れている。
■テレビやラジオにノイズが出る。
（電波の弱い地域では増幅器の取り付けをおすすめします）
■異物を入れたり、水をかけてしまった。
■ブレーカーがたびたび切れる。

修理を依頼するときは、必ずお知らせください。

1.品名　三菱ルームエアコン
2.形名　右側イラストをもとに室内機をご確認ください。
3.お買い上げ年月日
4.故障内容（できるだけ具体的に）
5.住所・お名前・電話番号、付近の目印など
※リモコンが故障、紛失した場合はサービス番号をお知らせください。
サービス番号：M214H1426



保証書

■ 保証書は、必ずお買い上げ日・販売店名などの記入をお確かめのうえ、販売店からお受け取りください。
■ 内容をよくお読みのあと、大切に保管してください。
保証期間…お買い上げ日から1年間。
ただし、冷媒回路については5年間です。

補修用性能部品の保有期間

■ 当社は、このルームエアコンの補修用性能部品を製造打切り後、10年間保有しています。
■ 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理にあたって

■ 保証期間中は
修理に際しては、保証書をご提示ください。
保証書の規定に従って販売店が修理させていただきます。
■ 保証期間がすぎているときは
修理すれば使用できる場合には、ご希望により修理させていただきます。
修理料金は、技術料＋部品代（＋出張料）などで構成されています。
・技術料…故障した商品を正常に修復するための料金です。
・部品代…修理に使用した部品代金です。
・出張料…商品のある場所へ技術者を派遣する料金です。

廃棄時にご注意願います

家電リサイクル法では、お客さまがご使用済みのルームエアコンを廃棄される場合は、収集・運搬料金と再商品化等料金（リサイクル料金）をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。

ご相談窓口・修理窓口のご案内（家電品）

取扱い・修理のご相談は、まず
お買上げの販売店へ

●お買上げの販売店にご依頼できない場合（転居や贈答品など）は、
各窓口 へお問い合わせください。

■お問合せ窓口におけるお客さまの個人情報のお取り扱いについて

三菱電機株式会社は、お客さまからご提供いただきました個人情報は、下記のとおり、お取り扱いします。

1.お問合わせ（ご依頼）いただいた修理・保守・工事および製品のお取り扱いに関連してお客さまよりご提供いただいた個人情報は、本目的並びに製品品質・サービス品質の改善・製品情報のお知らせに利用します。
2.上記利用目的のために、お問合わせ（ご依頼）内容の記録を残すことがあります。
3.あらかじめお客さまからご了解をいただいている場合及び下記の場合を除き、当社以外の第三者に個人情報を提供・開示する事はありません。
① 上記利用目的のために、弊社グループ会社・協力会社などに業務委託する場合。
② 法令等の定める規定に基づく場合。
4.個人情報に関するご相談は、お問合せをいただきました窓口にご連絡ください。

ご相談窓口 家電品の購入相談・取扱い方法

受付時間365日24時間

●三菱電機お客さま相談センター

全国どこからでも おかけいただけるフリーコール
0120-139-365（無料）
いつも サンキュー 365日

携帯電話・PHS・IP電話の場合	
三菱電機お客さま相談センター 〒154-0001 東京都世田谷区池尻 3-10-3 FAX (03) 3413-4049（有料）	(03) 3414-9655（有料）

■ご相談対応　平　日　9：00～19：00
土・日・祝・弊社休日　9：00～17：00
上記以外の時間は受付のみ可能です。

修理窓口 家電品の修理の問合せ・修理の依頼

受付時間365日24時間

北海道・東北	北海道	東日本フロントセンター
	宮城	
	青森	青　森　(017)773-8381
		八　戸　(0178)28-8544
	岩手	盛　岡　(019)637-7454
		水　沢　(0197)25-4511
	秋田	秋　田　(018)865-4471
		横　手　(0182)32-1785
		大　館　(0186)42-2781
	山形	山　形　(023)624-0018
		鶴　岡　(0235)24-6161
	福島	郡　山　(024)959-6543
		会　津　(0242)27-4426
		原　町　(0244)24-2842
		いわき　(0246)26-1822

関東・甲信越	東京	東日本フロントセンター
	神奈川	
	千葉	
	茨城	
	埼玉	
	栃木	
	群馬	
	山梨	
	新潟	
	長野（飯田地区を除く）	
	長野（飯田地区）	西日本フロントセンター
東海	静岡	東日本フロントセンター
	愛知	西日本フロントセンター
	三重	
	岐阜	
北陸	石川	
	富山	
	福井	

関西	大阪／奈良	西日本フロントセンター
	和歌山／兵庫／京都	
	滋賀	
中国	広島／山口	
	島根／鳥取	
	岡山	
四国	香川／徳島	
	高知／愛媛	
九州・沖縄	福岡／佐賀	東日本フロントセンター
	長崎	長　崎　(095)834-1116
		佐世保　(0956)30-7740
	熊本	熊　本　(096)380-0211
		八　代　(0965)33-5173
	大分	大　分　(097)558-8803
	宮崎	宮　崎　(0985)56-4900
		延　岡　(0982)21-3540
	鹿児島	鹿児島　(099)260-2421
	沖縄	沖　縄　(098)898-3333

●東日本／西日本フロントセンター

フリーダイヤル
0120-56-8634（無料）
インターネット
www.melsc.co.jp

携帯電話・PHS・IP電話の場合	
東日本フロントセンター FAX (03) 3424-1115（有料）	(03) 3424-1111（有料）
西日本フロントセンター FAX (06) 6454-3900（有料）	(06) 6454-3901（有料）

●所在地、電話番号などについては変更になることがありますので、あらかじめご了承願います。

仕様

特定の化学物質の含有が基準値以下であり、環境に配慮した設計をしています。

省エネで 守る環境 豊かな暮らし

冷房・暖房兼用セパレート形（インバーター）

仕様＼形名			MSZ-GS229	MSZ-GS259	MSZ-GS289	MSZ-GS369	MSZ-GS409S	MSZ-GS509S
仕様			-W（ピュアホワイト）					
電源			単相100V	単相100V	単相100V	単相100V	単相200V	単相200V
冷房	能力〈kW〉		2.2	2.5	2.8	3.6	4.0	5.0
	消費電力〈W〉		445	505	620	1075	1080	1640
	運転電流〈A〉		4.70	5.35	6.55	11.40	5.73	8.70
	室内側運転音〈dB〉		44	45	47	47	47	48
	室外側運転音〈dB〉		44	46	48	48	48	49
※1	面積のめやす〈m²〉	鉄筋アパート南向洋室	15	17	19	25	28	34
		木造南向和室	10	11	13	16	18	23
暖房	能力〈kW〉	標準	2.5	2.8	3.2	4.2	5.0	6.3
		低温	3.6	3.7	3.8	4.0	5.6	6.4
	消費電力〈W〉	標準	445	500	605	990	1155	1600
		低温	1100	1200	1260	1320	2100	2400
	運転電流〈A〉		4.48	5.05	6.10	10.00	5.83	8.05
	室内側運転音〈dB〉		45	46	48	48	48	48
	室外側運転音〈dB〉		45	46	46	49	49	51
※2	面積のめやす〈m²〉	鉄筋アパート南向洋室	11	13	15	19	23	29
		木造南向和室	9	10	12	15	18	23
エネルギー消費効率		冷房・暖房	4.94・5.62	4.95・5.60	4.52・5.29	3.35・4.24	3.70・4.33	3.05・3.94
		冷暖房平均	5.28	5.28	4.91	3.80	4.02	3.50
通年エネルギー消費効率			5.8	5.8	5.8	4.9	4.9	4.6
質量〈kg〉		室内機	12	12	12	12	12	12
		室外機	23	23	24	27	32	33
外形寸法〈mm〉		室内機	高さ295×幅798×奥行257（262）					
		室外機	高さ540×幅684（＋61）×奥行255			高さ550×幅800（＋69）×奥行285		

●この仕様値は、JIS規格（JIS C 9612）にもとづいた数値です。

※1　マニュアル冷房　室内27℃、室外35℃の温度環境で最大風量（上下風向:3番、左右風向:正面）における仕様値。

※2　マニュアル暖房　室内20℃、室外7℃（標準）、2℃（低温）の温度環境で最大風量（上下風向:2番、左右風向:正面）における仕様値。

●仕様値は50Hz・60Hz共通です。

●待機電力は0.9ワットです。

●運転音は反響音の少ない無響室で測定した数値です。実際に据付けた状態で測定すると周囲の音や反響を受け表示数値より大きくなるのが普通です。

●J-Moss(JIS C 0950)の規定に基づき、対象となる6物質（鉛、水銀、カドミウム、六価クロム、PBB、PBDE）の含有についての情報公開をしております。詳しくはホームページをごらんください。　www.MitsubishiElectric.co.jp/jmoss/

愛情点検

●長年ご使用のエアコンは点検を!

●ルームエアコンの補修用性能部品の保有期間は製造打切り後10年です。

ご使用の際このようなことはありませんか	ご使用中止
●電源コード、プラグが異常に熱い。 ●電源プラグが変色している。 ●焦げくさい臭いがする。 ●ブレーカーが頻繁に落ちる。 ●架台や吊り下げ等の取付部品が腐食していたり、取り付けがゆるんでいる。 ●室内機から水が漏れる。	故障や事故防止のため、スイッチを切り、コンセントから電源プラグをはずして必ず販売店に点検・修理をご相談ください。

お買上げ販売店名	電話
お買上げ（据付）日	年　月　日

三菱電機株式会社
静岡製作所 〒422-8528 静岡市駿河区小鹿3-18-1

SG79F370H01 09/01